

# 第3 地域別離島振興事業

(平成15～24年度)

## 1 長島地域

### (1) 国土保全施設の整備

#### ア 砂防

獅子島は、急峻な山を中心に急流で短小な溪流が多く存在し、人家は、これら溪流の開口部のわずかな平地部に点在しており、降雨のたびごとに土石流等の土砂災害の危険にさらされている。

このため、御所浦川、浦田川等で通常砂防事業により砂防堰堤工、溪流保全工等を実施し、土砂災害の未然防止に努めた。

#### イ 治山

本地域は、地形が極めて急峻で、また、急流で短小な溪流が多く存在している。

このため、山地治山事業及び保安林整備事業を実施し、山地災害の未然防止と水資源の確保に努めている。

### (2) 交通基盤の整備

#### ア 道路

獅子島、伊唐島には、国道、県道はなく、町道、農道及び林道を生活道路として整備している。

#### イ 港湾

本地域の港湾は、県管理港湾として獅子島に片側港があり、また、町管理港湾として、御所浦、湯ノ口、立石、柏栗の4地区からなる獅子島港がある。

片側港は、獅子島の中心港であり、平成8年度までの改修、局改事業により定期船接岸のための物揚場、可動橋等を整備し終了した。

獅子島港は、漁船対策として改修事業により、防波堤、物揚場、船揚場、浮棧橋等の整備を進めている。

主な港湾の整備状況

(単位：m)

島名	港湾別	種別 管理者	平成14年度末						平成24年度末					
			岸壁		物揚場		接岸能力		岸壁		物揚場		接岸能力	
			水深	延長	水深	延長	防波堤 及びバース数	水深	延長	水深	延長	防波堤 及びバース数		
獅子島	片側	地方 県	-4.5	60	-4.0	119	292	700 D/W 1B	-4.5	60	-4.0	119	340	700 D/W 1B

### (3) 産業基盤の整備

#### ア 漁港

静穏海域が多いことや水温が高いなど恵まれた自然条件下にあるため、養殖業が盛んであるほか、ごち網漁業等の漁船漁業が行われている。

幣串漁港は、港内静穏度向上及び就労環境改善のために防波堤、物揚場、岸壁等の整備を進めてきた。平成16年度には防波堤の整備が完了し港内の静穏度向上が図られ、また、平成16年度から浮棧橋の整備を行い就労環境改善に努めている。

主要漁港の整備状況

(単位：m, m<sup>2</sup>)

漁港名	管理者	平成14年度末				平成24年度末			
		けい留施設		泊地	防波堤	けい留施設		泊地	防波堤
		水深	延長			水深	延長		
幣串	県	+1.5	250	11,807	513.6	+1.5	250	11,807	723.6
		-1.5	60			-1.5	60		
		-2.0	520			-2.0	520		
		-3.0	222			-3.0	222		
		-4.0	120			-4.0	120		

イ 農業農村整備

本地域は耕地が少ないため、傾斜地を利用した甘夏みかんを中心とする果樹の栽培が盛んであるが、農家の経営規模は零細な状態にある。

獅子島においては、中山間地域総合整備事業により生産基盤・環境施設等の総合的な整備を平成16年度に完了したほか、平成19年度より、災害を未然に防止するための土砂崩壊防止事業を実施している。

ウ 造林

本地域の森林面積1,397haのうち、472haがスギ・ヒノキを主体とした人工林である。

これまでに、人工林を主体に、下刈・除間伐等保育を中心に施業を実施し、地域内森林の水源かん養、土砂流出防止等の機能の向上が図られた。

エ 林道

本地域の林道は、多面的機能を有する森林の適切な整備保全はもとより地域道路網の補完的な役割も兼ねており、獅子島線の改良事業を実施し、既設路線の機能回復を図った。

本地域の林道の整備状況は、平成24年度末で41,700m、林道密度26.9m/haとなった。

(4) 生活環境施設の整備

ア 簡易水道

本地域では、水源枯渇による水量不足を解消するため、平成16年度に湯ノ口地区の取水施設等の整備を行った。

平成24年度には、水源枯渇、水質悪化及び施設の老朽化による水量不足等を解消するため、片側地区、御所浦地区、湯ノ口地区、平河内地区及び黒崎地区を獅子島地区として水道施設の統合整備を行った。

## (5) 離島振興事業による投資実績（一括計上事業）（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事業費	国 費	県 費	市町村費	その他
砂 防	1,130,883	565,147	565,736		
治 山	330,556	164,427	166,129		
港 湾	1,210,290	835,840		374,450	
水産基盤整備	1,048,767	724,039	313,648	11,080	
農業農村整備	394,160	233,128	115,722	45,310	
造 林	38,458	15,581	11,915	4,870	6,092
林 道	322,954	161,477	161,477		
廃棄物処理	12,448	5,002	2,997	4,449	
簡易水道	156,106	78,053		78,053	
合 計	4,644,622	2,782,694	1,337,624	518,212	6,092

## (6) 特定離島ふるさとおこし推進事業

本地域における事業の実施状況は、林道整備や公共用観光施設整備、ヒラメ放流等の産業の振興40件、飲用水施設や港湾施設整備等の生活基盤の整備28件、化石の発掘体験学習やウォークラリー大会等のみんなの参加・島づくり対策17件を実施している。

投資実績は次のとおりである。

## 特定離島ふるさとおこし推進事業による投資実績（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事業費	県 費	市町村費	そ の 他
産 業 の 振 興	347,744	262,023	66,672	19,049
生 活 基 盤 の 整 備	320,006	255,673	64,333	0
みんなの参加・島づくり対策	54,521	36,573	17,948	0
合 計	722,271	554,269	148,953	19,049

## 2 桂島地域

本地域において、平成15年度以降、離島振興事業（一括計上）の実績はない。

### (1) 特定離島ふるさとおこし推進事業

県単独の特定離島ふるさとおこし推進事業により、平成22年度に消防施設整備（小型動力ポンプ設置）を行った。

投資実績は次のとおりである。

特定離島ふるさとおこし推進事業による投資実績（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事 業 費	県 費	市 町 村 費	そ の 他
生 活 基 盤 の 整 備	1,607	1,285	322	0
合 計	1,607	1,285	322	0

### 3 甑島地域

#### (1) 国土保全施設の整備

##### ア 河川

本地域の2級河川は、上甑島に中津川と小島川、下甑島に長川と浜田川の4河川があるが、いずれも流路が短く勾配が急なため、短時間に多量の雨が降れば急激に増水氾濫し、度々人家・耕地等に大規模な被害をもたらしてきたため、緊急性の高い箇所から河川改修事業を実施してきた。

2級河川については、平成4年度までに改修を完了している。

市町村が管理する準用河川は、堂ノ元川（里村）、江石川（上甑村）等があり、江石川は平成8年度、堂ノ元川は平成11年度に改修を完了している。

##### イ 砂防

本地域の山地部は、かなり急峻で、河川は短く、また平地も少ないので土砂災害が発生しやすいため砂防事業が必要である。

そのため、欄牟田第3谷、柳田川等で通常砂防事業により堰堤工、溪流保全工等を実施し、土砂災害の未然防止に努めた。

##### ウ 治山

本地域は地形が急峻であり、森林土壌の保水能力が低いため、山地災害の未然防止と水資源の確保等を図ることが必要である。

このため、山地治山事業や水源地域整備事業等を実施している。

##### エ 海岸保全

本地域は、特に山が海岸線に迫っているため、ほとんどの集落、耕地は、海岸沿いに点在している。

また、外海に位置し、台風常襲地帯であり、加えて季節風による波浪も激しいことから、海岸保全事業の必要性が高い。

このため、背後地の保全目的に沿って、港湾海岸事業、漁港海岸保全事業を実施している。

港湾海岸事業では、長浜海岸において局部改良事業により護岸を整備し、平成15年度に事業完了した。また、里港海岸において海岸堤防等老朽化対策緊急事業で排水機場（補強）を整備中である。

漁港海岸保全事業では、手打漁港において侵食対策事業により離岸堤を整備し、平成21年度に事業が完了した。

#### (2) 交通基盤の整備

##### ア 道路

本地域は、上甑島の一般県道桑之浦里港線、上甑島と下甑島を結ぶ一般県道鹿島上甑線、及び下甑島の一般県道手打藺牟田港線が南北に縦断し、上甑島北部を横断する一般県道瀬上里線、及び下甑島の西岸を走る一般県道長浜手打港線により道路網を形成している。

県道については、これまでの整備の結果、改良率は89.3%となっており、これは県全体の県道の改良率81.3%を上回っているが、下甑島の長浜手打港線や上甑島の瀬上里線については未改良区間が残っている。また、上甑島の桑之浦里港線の一部（里港～中甑漁港間）と上甑島から下甑島に至る鹿島上甑線及び下甑島の手打藺牟田港線の3路線については甑島を縦貫する道路として位置づけている路線であり、下甑島と中甑島を結ぶ藺牟田瀬戸架橋については、平成18年度に事業化し、現在整備を推進しているところである。

市道については、主な整備路線として、2級市道長浜芦浜線、2級市道市の浦線等がある。住民に密接する生活道路として整備を進め、隘路区間の解消を図った。

道路現況（平成23年度末）

（単位：m，％）

区 分	実延長A	規格改良		うち 5.5m以上C	改良率 B/A	5.5m以上 改良率C/A	舗装延長		舗装率 D/A
		済延長B					D		
一般県道	71,708	64,009		50,644	89.3	70.6	71,708		100.0
市町村道	147,473	103,245		17,661	70.0	12.0	139,778		94.8
道 路 計	219,181	167,254		68,305	76.3	31.2	211,486		96.5

出典：平成24年度道路現況調書（平成24年4月1日現在）

### イ 港湾

甌島地域の港湾は、県管理港湾が上甌島に里港，下甌島に長浜港の2港があり，市管理港湾が上甌島に江石港，桑之浦港の2港ある。

里港は，甌島の玄関港として平成19年度まで改修事業を実施し，東地区において，防波堤の改良，物揚場，泊地を整備し終了した。現在は，岸壁等の施設の維持補修を進めている。

長浜港は，下甌島の定期船寄港港であり，夜間停泊基地港として更に船舶の安全な航行の為，防波堤を整備し，現在は島内の円滑な物流を図るため，臨港道路の整備を進めている。

主な港湾の整備状況

（単位：m）

島 名	港湾名	種 別 管理者	平 成 14 年 度 末						平 成 24 年 度 末					
			岸 壁		物 揚 場		防波堤	接岸能力及び バース数	岸 壁		物 揚 場		防波堤	接岸能力及び バース数
			水深	延長	水深	延長			水深	延長	水深	延長		
上甌島	里	地方 県	-5.5	90	-3.5	180	1,328	2000D/W	-5.5	90	-3.5	180	1,259	2000D/W
			-4.5	140	-3.0	300		1B	-4.5	140	-3.0	300		1B
					-2.0	280		700G/T 2B			-2.0	360		700G/T 2B
下甌島	長 浜	地方 県	-5.5	90	-3.5	55	1,259	2000D/W 1B	-5.5	90	-3.5	55	1,183	2000D/W 1B
			-4.5	160	-2.0	450		700D/W 1B	-4.5	160	-2.0	450		700D/W 1B
								700G/T 1B						700G/T 1B

（注）物揚場-2.0の数値は，-2.0m以深

### (3) 産業基盤の整備

#### ア 農業農村整備

本地域は各島とも地形が急峻で耕地が点在し，台風や冬場の強い季節風の影響を受けやすい条件のなかで，肉用牛や野菜等の経営の他は，さつまいもを組み合わせた自給的な農業経営が行われている。

また，気候が温暖で牧草の生育に適し，肉用牛生産が定着していることから，平成21～25年度にかけて草地開発整備事業（草地林地型）を実施し，草地造成や隔障物等を整備し，自給飼料基盤確保による肉用牛の振興を図った。

農業生産基盤の整備状況

(単位：ha, km, %)

区 分	ほ 場 整 備			農 道 整 備			畑地かんがい			かんがい排水		
	要整備 面 積	整備済 面 積	整備 率	要整備 延 長	整備済 延 長	整備 率	要整備 面 積	整備済 面 積	整備 率	要整備 面 積	整備済 面 積	整備 率
平成14年度末	86	46	53.4	69	67	97.1	27	27	100	124	75	60.4
平成24年度末	86	46	53.4	69	67	97.1	27	27	100	124	75	60.4

出典：市町村整備水準調査結果（平成25年3月31日現在）

イ 造林

本地域の森林面積8,956haのうち、そのほとんどは天然広葉樹林である。

これまでに、森林機能の向上や広葉樹林の有効利用を図る観点から育成複層林整備（複層林改良）を中心に施業を実施し、地域内森林の水源かん養、土砂流出防止等の機能の向上が図られた。

ウ 林道

林道は、多面的機能を有する森林の適切な整備及び保全を図り、生活環境の基盤整備を図るため椿線をはじめ5路線、7,739mを開設した。また、既設林道の機能向上を図るため舗装、改良事業を実施した。

当地域における林道の整備状況は、平成24年度末で135,047m、林道密度15.8m/haとなった。

エ 漁港

甌島周辺海域は、県内でも有数の好漁場を有していることから、水産業が基幹産業となっており、今後とも水産業に依存するところが非常に大きい。

本地域には、上甌島に中甌漁港（4種）、里漁港・小島漁港（いずれも1種）、中甌島に平良漁港（2種）、下甌島に手打漁港（4種）、藪牟田漁港（2種）、青瀬・芦浜・片野浦・瀬々野浦漁港（いずれも1種）の10漁港があり、漁業の拠点として、また、甌島近海で操業中の漁船の避難港として、あるいは定期船寄港港としてそれぞれ重要な役割を果たしているため、これらの漁港の積極的な整備を図ってきた。

中甌漁港は、甌島北側の避難港及び定期船寄港港として、広域漁港事業により防波堤の整備を行ってきた。平成15年度からは安全性の高い避難港として機能充実を図るとともに蓄養漁業に対応する静穏な水域を確保するため、防波堤の整備を行っている。

手打漁港は、甌島南端の避難港及び定期船寄港港として、広域漁港事業により整備を行ってきており、平成15年度からは港内静穏度向上のための防波堤の整備及び就労環境改善のための浮棧橋の整備を行っている。

藪牟田漁港は、漁船の増加、大型化に対応するとともに定期船の安全接岸対策を進めるため広域漁港事業により、防波堤の整備を行ってきた。平成15年度からは、活魚生産や出荷調整機能の促進を図るため小牟田地区に蓄養基地の整備を行うとともに、防波堤の整備を引き続き進めている。

平良漁港は、平成15年度まで集落環境整備事業により集落環境施設の整備を行い、平成24年度には、就労環境改善のため浮棧橋の整備を行った。

片野浦漁港は平成15年度まで総合整備事業により集落環境施設の整備を行った。

このほか、地域水産物事業で里、青瀬、瀬々野浦漁港の防波堤、物揚場、岸壁、護岸、船揚場、道路等の整備を行った。

また、平成19年度からは、手打漁港において漁業集落環境整備事業の整備を行い平成24年度に完了した。

主要漁港の整備状況

(単位：m, m<sup>2</sup>)

漁港名	管理者	平成14年度末				平成24年度末			
		けい留施設		泊地	防波堤	けい留施設		泊地	防波堤
		水深	延長			水深	延長		
小島	薩摩川内市 (旧上甌村)	-1.0	55	—	314.4	-1.0	55	—	339.4
		-2.0	130			-2.0	130		
中甌	県	-2.0	440	91,351	670	-2.0	440	91,351	841.3
		-3.0	360			-3.0	360		
		-4.5	80			-4.5	80		
平良	〃	-0.5	57	15,582	494	-0.5	57	15,582	494
		-1.5	120			-1.5	120		
		-2.0	240			-2.0	240		
		-3.0	220			-3.0	220		
		-4.0	70			-4.0	70		
		-4.5	160			-4.5	160		
芦浜	薩摩川内市 (旧下甌村)	-2.0	75	2,413	227	-2.0	75	2,413	227
青瀬	〃	-2.0	165	5,619	612.5	-2.0	165	5,619	612.5
		-3.0	95			-3.0	95		
瀬々野浦	〃	-2.0	159.5	4,621	340.5	-2.0	159.5	4,621	355.5
片野浦	〃	-2.0	180	11,389	340.9	-2.0	180	11,389	340.9
手打	県	-1.0	385	39,350	876.3	-1.0	385	39,350	1021.3
		-2.0	280			-2.0	271		
		-3.0	190			-3.0	171		
		-4.5	80.2			-4.5	80.2		
蘭牟田	〃	-1.0	32	9,275	1,361	±0.0	32	9,125	1,481
		-1.5	150			-1.5	150		
		-2.0	230.3			-2.0	280.3		
		3.0	330			-3.0	330		
		-4.0	50			-4.0	50		
		-4.5	80			-4.5	80		

オ 漁場

本地域は対馬暖流と沿岸水との混合水帯を形成しており、ブリ、アジ等を対象とした定置網漁業をはじめ、キビナゴ流し刺網漁業や一本釣等の漁業が営まれているが、近年、資源の減少等で漁家経営は厳しい状況下にある。

このため、漁港事業と一体となった事業として中甌地先に1,459空m<sup>3</sup>、手打地先に1,406空m<sup>3</sup>の魚礁を設置し、旧鹿島村蘭牟田地区の養殖場のために消波堤120mを整備し、漁業資源の回復と漁業生産の増大を図った。

また、平成15年度に下甌沖に中層浮魚礁4基を、平成22年度に下甌西沖に表層浮魚礁（浮沈式）2基を整備し、カツオ類、マグロ類等の回遊魚の漁獲量増と漁業効率の向上を図った。

(4) 生活環境施設の整備

ア 簡易水道

本地域では、施設の老朽化に伴う漏水等を解消するため、平成13年度から平成17年度にかけて、里地区の老朽施設の更新を、また平成20年度から平成24年度にかけて、手打地区の老朽施設更新を行った。

また、中甌地区、江石地区及び桑之浦地区では、水源枯渇、水質悪化、施設の老朽化による水量不足等を解消するため、平成19年度から中甌地区として水道施設の統合整備を行った。

イ 廃棄物処理

ごみ処理施設については、平成16年度に鹿島町にごみ焼却施設灰固化施設が整備された。

し尿処理については、鹿島町にし尿及び生活雑排水を併せて処理するコミュニティプラントが整備され、下甌町に合併処理浄化槽の整備促進を図っている。上甌町には平成15～21年度に市町村設置型の合併処理浄化槽の整備を行った。

また、平成16年度にし尿投入施設を上甌地域に、平成19年度に前処理施設を里地域に整備し、し尿・浄化槽汚泥の処理をそれぞれ行っている。

ウ 下水道

快適な生活環境の確保や公共用水域の水質保全を図るため、旧上甌村において平成8年度より特定環境保全公共下水道事業に着手。処理場建設・管渠整備を効率的かつ計画的に行い、平成12年度終末処理場（中甌・中野浄化センター）を供用開始し、平成15年度に事業完了した。

	処理区域人口 (人)	整備面積 (ha)	備 考
全体計画	760	26.0	

\*下水道処理人口普及率=処理区域人口/行政区域人口

\*平成15年3月26日現在

(5) 離島振興事業による投資実績（一括計上事業）（平成15～24年度）

（単位：千円）

区 分	事業費	国 費	県 費	市町村費	そ の 他
砂 防	1,820,706	904,520	916,186		
治 山	730,607	364,679	365,928		
港 湾 海 岸	93,635	46,870	39,747	7,018	
漁 港 海 岸	1,920,869	1,056,477	710,971	153,421	
道 路	19,724,173	11,509,221	8,026,920	125,732	62,300
港 湾	4,410,086	3,227,443	1,146,323	36,320	
水産基盤整備	13,128,575	10,007,960	2,196,538	924,077	
農業農村整備	1,613,703	819,628	51,132	709,380	33,563
造 林	159,453	68,869	21,201	69,383	
林 道	1,739,044	847,222	297,738	594,084	
都市下水路	184,600	98,800		85,800	
廃棄物処理	198,077	99,477	5,779	84,421	8,400
簡易水道	1,075,924	537,962		537,962	
合 計	46,799,452	29,589,128	13,778,463	3,327,598	104,263

(6) 特定離島ふるさとおこし推進事業

本地域における特定離島ふるさとおこし推進事業の実施状況は、県有牛貸付、林道整備、アワビ稚貝放流、投石による漁場造成、公共用観光施設整備等の産業の振興65件、飲用水施設整備、道路整備、港湾施設整備、医療機器整備、水路整備等の生活基盤の整備153件、甌海峡横断ウィンドサーフィンなどのイベント開催や、トンボロ芸術村推進事業などのふれあい交流事業、離島留学（ウミネコ留学）等のみんなの参加・島づくり対策80件を実施している。

投資実績は次のとおりである。

特定離島ふるさとおこし推進事業による投資実績（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事業費	県 費	市 町 村 費	そ の 他
産 業 の 振 興	590,888	456,220	120,857	13,811
生 活 基 盤 の 整 備	3,021,047	2,351,284	669,763	0
みんなの参加・島づくり対策	368,227	241,690	124,839	1,698
合 計	3,980,162	3,049,194	915,459	15,509

#### 4 新島地域

(1) 離島振興事業による投資実績（一括計上事業）（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事業費	国 費	県 費	市町村費	そ の 他
砂 防 治 山 港 湾 海 岸 漁 港 海 岸 道 路 港 湾 水産基盤整備 農業農村整備 造 林 林 道 都市下水路 廃棄物処理 簡易水道	950	570		380	
合 計	950	570		380	

(2) 特定離島ふるさとおこし推進事業

県単独の特定離島ふるさとおこし推進事業により、平成19年度に港湾施設整備（野積場舗装）を行った。  
投資実績は次のとおりである。

特定離島ふるさとおこし推進事業による投資実績（平成15～24年度）（単位：千円）

区 分	事業費	県 費	市町村費	そ の 他
生活基盤の整備	8,050	6,440	1,610	
合 計	8,050	6,440	1,610	